平成25年12月06日

安達　林太郎

議事録

1. 日時：平成25年10月25日　11:10～12:45
2. 場所：船橋情報ビジネス専門学校
3. 参加者：田中 宏昌(プレゼンター)、青山 直樹 (オペレーター)、

安達 林太郎、翠田 葵、村上 出海

1. 発表内容：(１)システム導入に至った経緯

(２)システム画面と機能説明

(３)今後の開発予定

1. 質疑応答の内容

竹内さん シフト作成はシフト希望画面に入力されたデータを読み込み、自動的に作

成されるシステムであるのか

→希望が重なることがあるので店舗管理者が手動で行う

石井先生　従業員がシフトの作成されたことに気付けるのか

→シフト作成官僚の際には店舗責任者がメールによって知らせる。

６．発表の講評

　　・問題点と改善案が、資料に加え口頭での補足が的確でわかりやすかった。

　　・システム化による運用の変更が最小限となることを説明しており、事前に利用者の不安に配慮できていた。

　　・スライドの目次に誤りがあった。

　　・画面の「売り」がどこなのか分からない。

　　・誰が使う画面なのかを分かるようにする。

(石井先生)

　　・身だしなみに気を付ける。

　　・システム化することの「デメリット」は何か。

　　・出欠席に気を付ける。

　　・前回の議事録をチャックし、改善できたかを確認する。

　　(田邊先生)

平成25年10月4日

安達　林太郎

７．所感,振り返り

　　　班員の出席率に問題は見られたが、無事にプレゼンの日に間に合わせてくれました。

　　今回のプレゼンの主旨をきちんと伝え、質問にもすぐに対応できる姿は好印象でした。ですが、もう少し余裕を持って資料作成に当たって貰いたいと思いました。

(安達)

資料配布と際に手間取ってしまった、ので次回は気を付けたい。

また、資料作成の際に結構時間がかかっていたので改善したい。

(翠田)

　欠席が多く、プレゼンの資料作成に携われなかった。班員に迷惑をかけて

しまったので、次回からは欠席を改善していき、迷惑かけないようにしたい。

(青山)

　どのようなシステムなのかという説明がほとんどになってしまい、何がメリ

ットなのかうまく伝えることができなかった。また、もう少し練習して挑みた

かった。

(田中)

　しっかりと質問に答えられていたのは良かったと思います。次回に向けての改善

点などをしっかりと押さえて、プレゼンをより良くしたいと思います。

(村上)

８．次回に向けた改善案

プレゼンテーションに間に合っていたものの、体調管理の不調性により期限ぎりぎりの資料作成を毎回行っていた。また、プログラムの修正によりプレゼン資料と現状のプログラムに誤差が生じ、資料の修正をすることが多々あった。出欠席管理に気を付け、予定よりも早めの行動を取るべきと感じた。

　　プレゼン資料に関して箇条書きの資料が多かったため、「資料が見辛い,わかりにくい」という意見があった。次の資料の作成には図を要いて、視覚的にもわかりやすい資料作成をするよう心掛けたい。